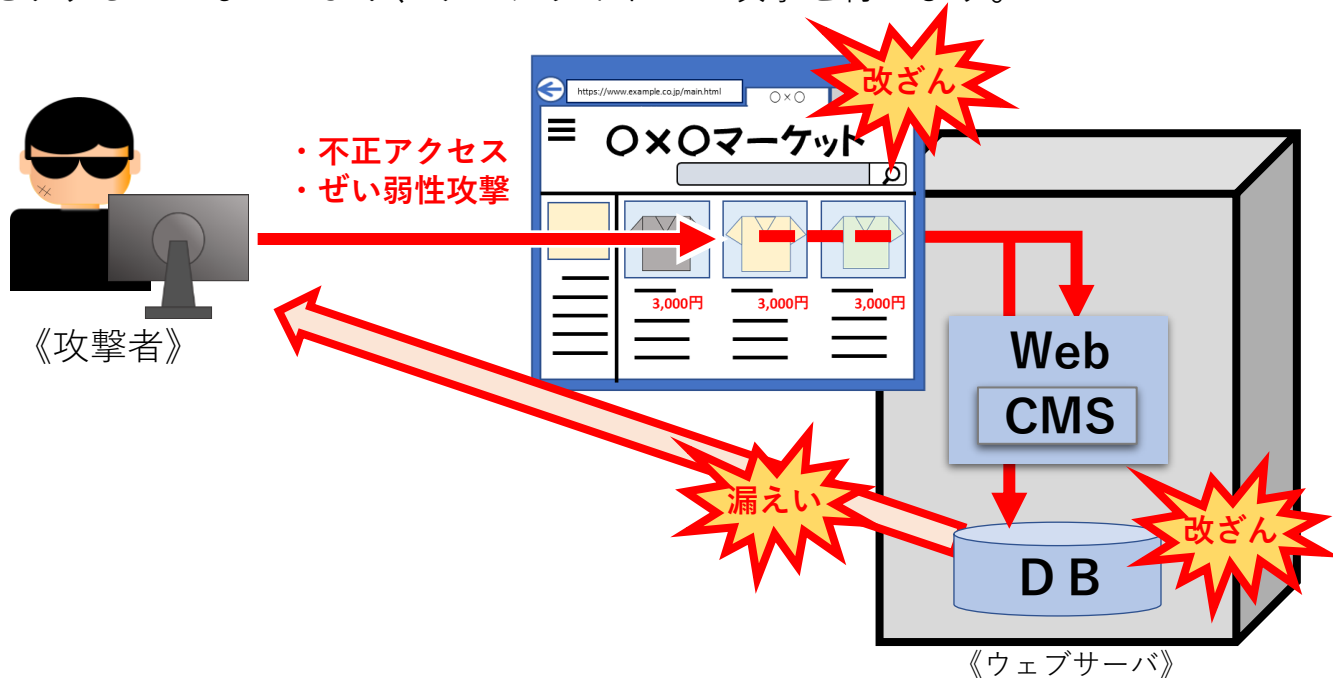


攻撃の一例

攻撃者は、窃取したID・パスワードを悪用したり、ソフトウェアのぜい弱性を突いたりすることなどにより、ウェブサイトへの攻撃を行います。



※「Web」はウェブアプリケーション、「CMS」はコンテンツ管理システム、「DB」はデータベースの略

安全性向上のための対策

ウェブサイトを安全に運用するために、次に掲げる対策を講じましょう。

- 管理者のID・パスワードの適切な管理
- OSやソフトウェアのぜい弱性情報の確認、最新のパッチ等の適用
- WAF（※）等のセキュリティ機能の活用

※Web Application Firewall

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）のウェブサイトにおいて「ECサイト構築・運用セキュリティガイドライン」が公開されています。

<https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/guideforec.html>

